

奄美大島地域流域治水プロジェクト

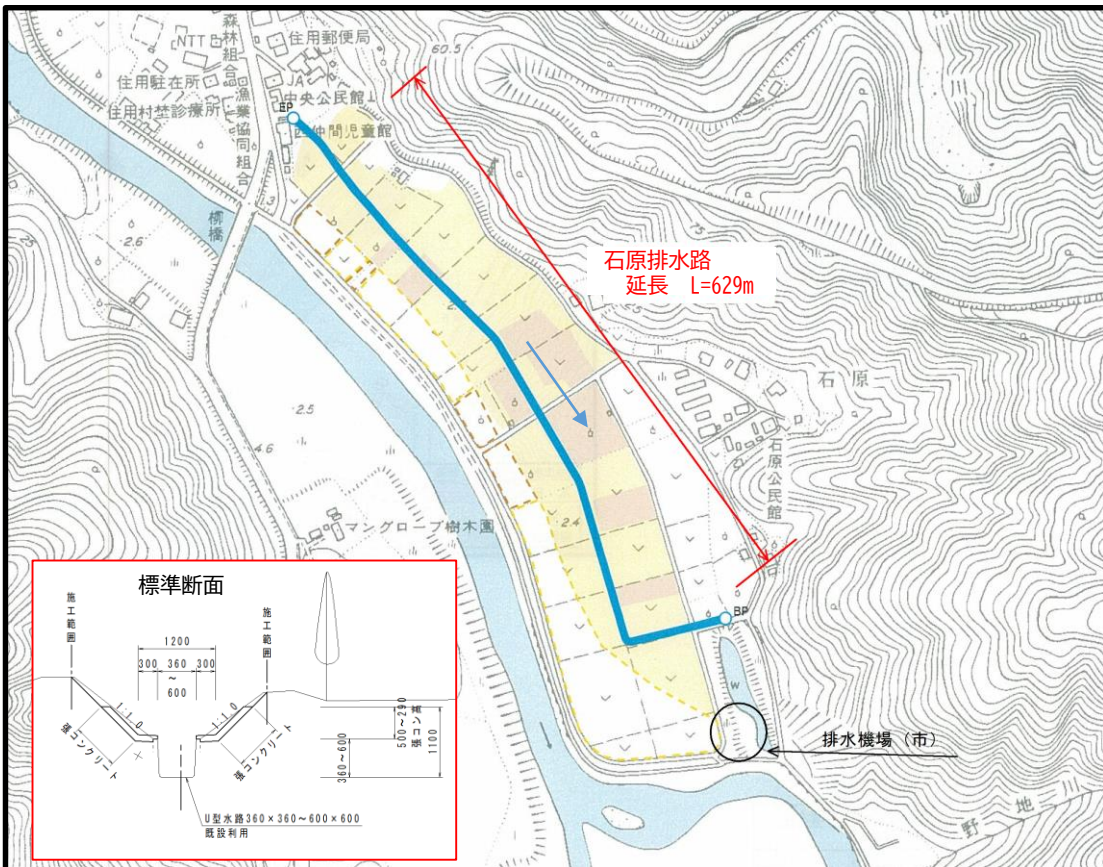
被害対象を減少させるための対策

奄美大島地域流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

水路の断面拡幅による農地冠水対策（水路整備） 【鹿児島県】

【位置図】



断面が不足している水路を改修することで、水路の機能向上を図り、あわせて農地の冠水被害の改善を図った。また、水路の流末は、奄美市が整備した排水機場の遊水池に接続しているため、整備効果が期待できる。



- ・事業名：県営中山間地域総合整備事業
- ・地区名：住用地区【H25～R4】
- ・施設名：石原排水路
- ・工事期間：H29～H30
- ・延長：629m

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害対象を減少させるための対策	農地冠水被害対策	水路整備	鹿児島県	▶		

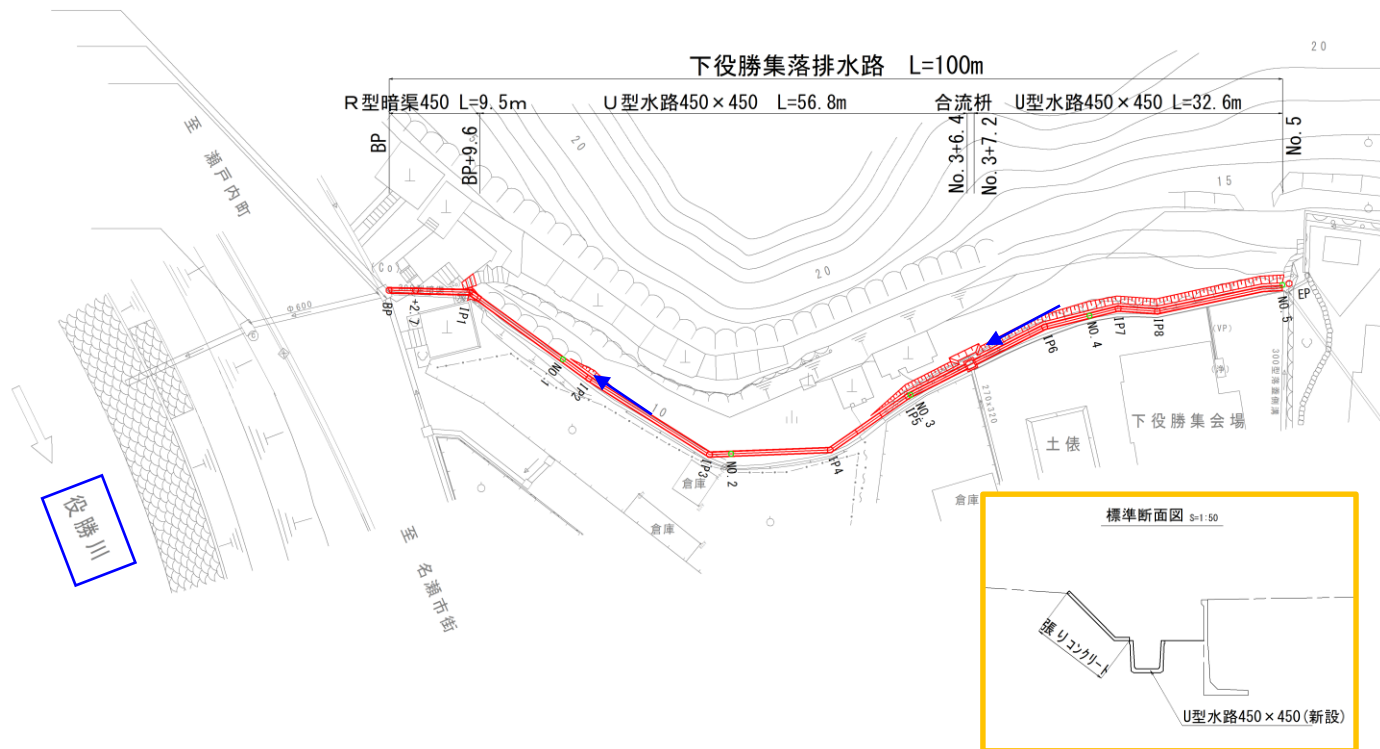
奄美大島地域流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

水路の断面拡幅による集落内の排水対策（水路整備） 【鹿児島県】



【位置図】



着工前

施工後



断面が不足している水路を改修することで、水路の機能向上を図り、集落内の排水対策の改善を図った。

- ・事業名：県営中山間地域総合整備事業
- ・地区名：住用地区【H25～R4】
- ・施設名：下役勝集落排水路
- ・工事期間：R元～R2
- ・延長：L=100m

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害対象を減少させるための対策	集落内の排水対策	排水路整備	鹿児島県	▶		

奄美大島地域流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進（ソフト対策） 【鹿児島県】

○地域の防災力を高める警戒避難体制の強化

- ・土砂災害警戒区域等の指定を進め、認知度向上を図る。
- ・リスク情報をより分かりやすく伝えることで地域住民の理解を深めるとともに、自助・共助を強力に支援することで、地域全体の防災力を向上

土砂災害警戒区域等の指定

土砂災害警戒区域 : 23,110箇所
土砂災害特別警戒区域 : 19,545箇所
(令和4年3月末時点)

土砂災害防災訓練



土砂災害に関する出前講座

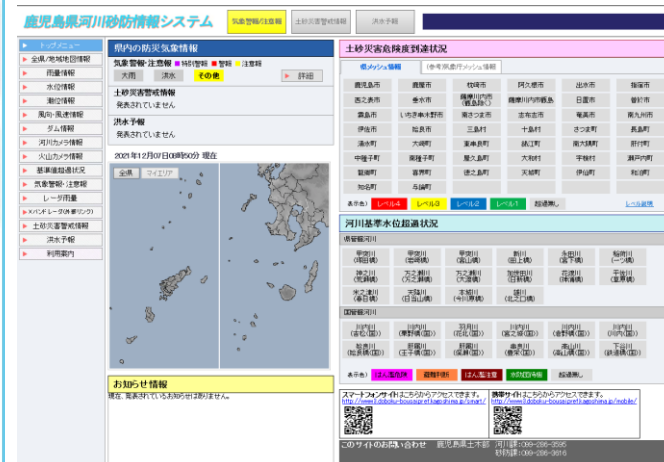


土砂災害警戒区域, 雨量, 土砂災害警戒情報などのリスク情報の提供

鹿児島県土砂災害警戒区域等マップ



鹿児島県河川砂防情報システム



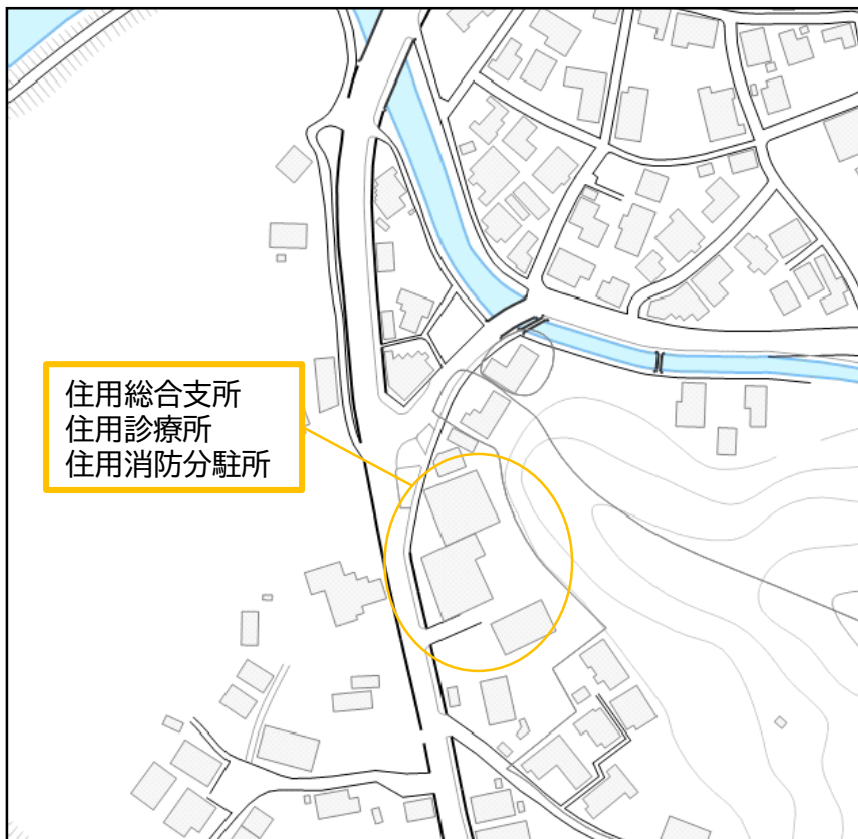
区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害対象を減少させるための対策	地域の防災力を高める警戒避難体制の強化	いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進	鹿児島県			

奄美大島地域流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

市庁舎・災害拠点・病院等の耐水化 【奄美市】

【位置図】



平成22年10月に発生した記録的な集中豪雨は、河川の氾濫や土砂災害が発生し、道路交通網のみならず情報通信網が同時多発的に途絶するなど、これまでに経験したことのない大災害となりました。この災害により庁舎をはじめ多くの家屋等が浸水しました。この経験を踏まえ、防災機能を備え住用診療所と住用消防分駐所を併設した高床式の複合庁舎を建設しました。

旧庁舎



新庁舎



延床面積2,853㎡
 庁舎 : 1,110㎡
 診療所 : 245㎡
 消防分駐所 : 242㎡
 駐車場他 : 1,256㎡

構造：地上3階鉄筋コンクリート造
 工期：平成24年12月～平成26年3月

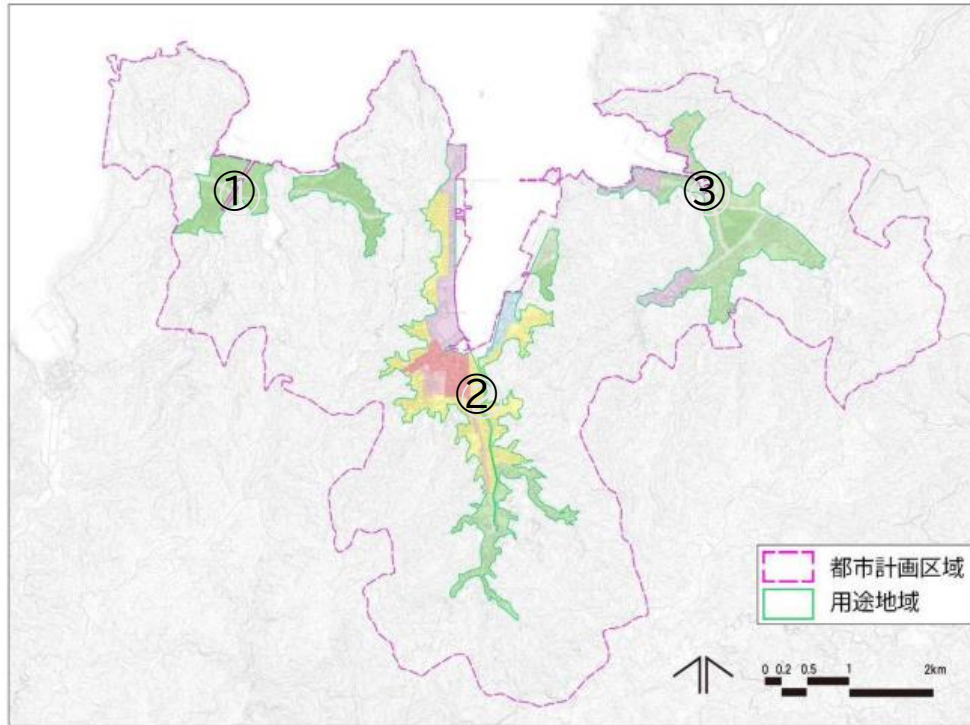
区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害対象を減少させるための対策	リスクの低いエリアへの誘導/住まい方の工夫	市庁舎・災害拠点・病院等の耐水化	奄美市	▶		

奄美大島地域流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

立地適正化計画の策定、見直し 【奄美市】

【計画図】



※都市計画区域が計画範囲となる

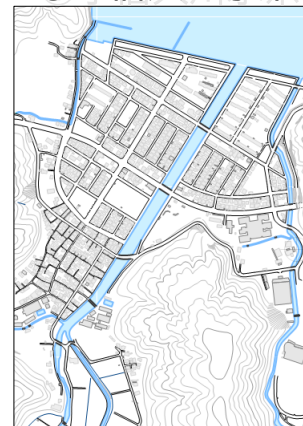
立地適正化計画とは

都市全体を見渡しなが将来の都市像を描き、都市拠点への居住機能や医療・福祉・商業、公共交通機関等のさまざまな都市機能の誘導により、コンパクト+ネットワーク型の都市の実現に向け、市が策定するアクションプランです。



近年の自然災害の激甚化・頻発化を踏まえ、居住エリアの安全性を強化する**防災指針**を追加予定。
(概ね5年ごとの更新となるため、令和7年度に更新予定)

①小宿大川水系



②新川水系



③浦上川水系

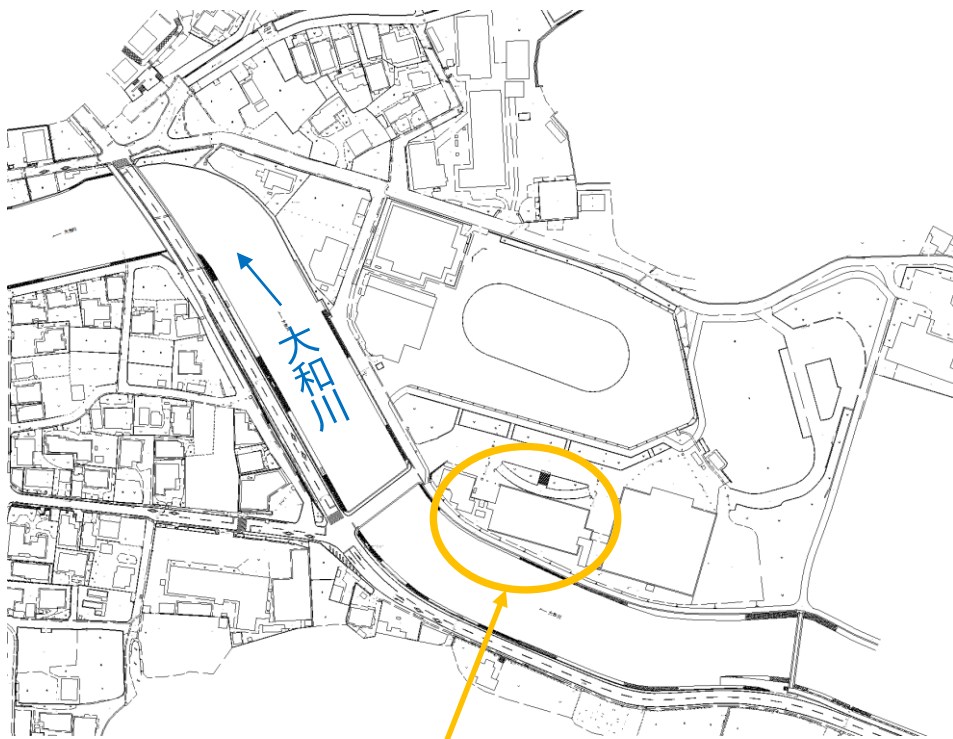


区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害対象を減少させるための対策	リスクの低いエリアへの誘導/住まい方の工夫	立地適正化計画に防災指針を追加予定	奄美市			▶

奄美大島地域流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

災害拠点（避難所・消防）の耐水化 【大和村】



防災センター
(避難所・消防分駐所)

平成22年10月に発生した記録的な集中豪雨により、河川の氾濫や土砂災害が発生し、道路交通網のみならず情報通信網が同時多発的に途絶するなど、これまでに経験したことのない大災害となった。この災害により、公民館や消防分駐所をはじめ多くの家屋が浸水した。この経験を踏まえ、避難所と消防分駐所を併設した防災センターを建設した。

旧公民館・旧消防分駐所



大和村防災センター



- 建築規模
- 防災センター
RC造 4階建 1,860㎡
- 防災センター車庫
RC造 1階建 226㎡
- 各階配置
- 防災センター
- 1階-消防分駐所、事務室、備蓄倉庫、機械室
- 2階-防災研修室、厨房、和室、倉庫
- 3階-和室、機械室、浴室、発電機械室
- 4階-備蓄倉庫

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害対象を減少させるための対策	リスクの低いエリアへの誘導	災害拠点施設の耐水化	大和村			